

《駒ヶ根市》 駒ヶ根市社会福祉協議会

〔センターの基本事項〕

|             |   |              |     |   |
|-------------|---|--------------|-----|---|
| 所在地         | 〒399-4103<br>駒ヶ根市梨の木2-25  |              |     |   |
| 電話 F A X    | 0265-81-5900  | 0265-81-5745 |     |   |
| 電子メール       | <a href="mailto:kms Shakyo@energy.ocn.ne.jp">kms Shakyo@energy.ocn.ne.jp</a>      |              |     |   |
| H P ア ド レ ス | <a href="http://www1.ocn.ne.jp/~kms Shakyo">http://www1.ocn.ne.jp/~kms Shakyo</a> |              |     |   |
| 職員数         | 正規  | —            | 嘱託  | — |
|             | 臨時  | —            | その他 | — |
| 開所日と時間      | 平日 8:30~17:30<br>土日を除く  |              |     |   |
| 情報誌         | こまボラだより   |              |     |   |
|             | 約年4回発行  |              |     |   |
| 来所者数        | —   |              |     |   |

〔センターの運営方針・指針等〕

駒ヶ根市在住のボランティアの方々により良い活動を行なえるように相談、活動場所の提供等行なう。  
また交流・研修を通して相互関係やネットワークなどの関係性を構築できるように進めていく後方支援を行なう。

〔センターの拠点整備〕

|                    |                       |  |
|--------------------|-----------------------|--|
| 活動場所の提供            | <input type="radio"/> | 登録ボランティアグループは室料負担なし（冷暖房費はいただく）<br>対象者：原則市内の方（活動内容にもよる） |
| フリースペースの設置         | —                     |  |
| 資機材等の貸出            | <input type="radio"/> | コピー機・用紙、白・杵、ホワイトボード                                    |
| 福祉体験器具等の貸出         | <input type="radio"/> | 福祉関係DVD・VHS、点字板、車いす<br>無料、対象者：相談に応じる                   |
| 登録グループの専用ポストの設置    | —                     |  |
| 情報掲示板・チラシ提供スペースの設置 | —                     |  |

〔ボランティアセンター運営委員会〕

| 組織の有無   | 無 | 規 | 約 | 無 |
|---------|---|---|---|---|
| 名称      | — |   |   |   |
| 委員構成    | — |   |   |   |
| 事業への関わり | — |   |   |   |
| 工夫点     | — |   |   |   |
| 課題点     | — |   |   |   |

〔ボランティア連絡協議会〕

| 組織の有無 | 有  | 規 | 約 | 有 |
|-------|--|---|---|---|
| 名称    | 駒ヶ根市ボランティア連絡協議会  |   |   |   |
| 協議会構成 | 昭和60年6月に規約の施行  |   |   |   |
| 工夫点   | 現在30団体の加入があります。人数については約240人となっています。<br>(各グループの平均人数から)  |   |   |   |
| 課題点   | 年に5回ほど連絡会を行い、その中で研修会、交流会、ふれあい広場などの話し合いを行なっています。年に1回研修会は、ボランティアの皆さんが学んでみたいことを聞きながら決めます。ボランティア連絡協議会の皆さんだけでなく広い範囲に呼びかけを行なっています。交流会については3月にもちつき交流会を実施しており、グループの皆さんの発表を行なうことや、普段のグループ以外の人と話すことで交流を深めています。 |   |   |   |
|       | グループの方々の高齢化に伴い、会議や行事への参加が大変になってきており、脱会を希望するグループがある。<br>連絡協議会の役員（会長など）になり手がなく、自分のグループで手一杯と言われてしまう。<br>新しいグループに入ってもらえない。<br>横の連携をとることを目的としているので、行事以外でのグループ間のつながりも強くなると良いと思う。                           |   |   |   |

〔財源〕

| 人件費 | 独自財源 | 共同募金 | 委託料・補助金 | 民間助成金 | その他 |
|-----|------|------|---------|-------|-----|
|     | —    | —    | —       | —     | —   |

| 事業費 | 独自財源                  | 共同募金                  | 委託料・補助金               | 民間助成金                 | その他                   |
|-----|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
|     | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
|     |                       |                       | 市役所保健福祉課              | 日本財団                  |                       |



〔事業計画・センター運営等について〕

|   |  |
|---|--|
| ○事業計画について<br>毎年度の事業計画について、どのように計画を立案していますか？   | 担当部署・担当職員間で事業計画を立案している。  |
| ○センターにおける中長期計画について<br>独自の中長期計画・アクションプラン等を作成していますか？  | —  |
| ○アドバイザー等について<br>センターの運営や事業実施に関して、アドバイザー等の助言者はいますか？  | —  |
| ○社協V C以外の中間支援機関について<br>社協が運営するV Cとは別に、他団体が運営する中間支援機関が地域内にありますか？   | 名称：市民活動支援センターばとな<br>運営団体：市民活動支援協会<br>内容：NPOなど市民活動に支援を行なう   |
| ○連携するN P Oや関係機関について<br>V Cの事業・運営において連携・協働しているN P Oや関係機関等がありますか？   |  |
| 連携・協働先  | 連携・協働内容  |
| —   | —  |
| —   | —  |
| —   | —  |
| ○センターの強みと弱みについて   |  |
| <p>《強み》</p> <p>地域福祉振興係内にあることで、地域との連携がとりやすい。</p> <p>ボランティア連絡協議会があることでボランティアグループ同士の連絡や交流ができる。</p> <p>ボランティアとしてだけでなく、地域住民として色々な意見をいただける。</p> | <p>《弱み》</p> <p>フリーのスペースがないため、いつでも自由に使用できる場所がない。</p> <p>駒ヶ根市内にあるボランティアが把握しきれていない部分がある。登録団体以外にも把握をしておくことが必要と思われる。</p> <p>福祉関係のボランティアが多くなってしまっている。幅広く色々なボランティアとの関わりを持ちたい。</p> |

○V C見取り図

|  |
|--|
| ○他市町村社協ボランティアセンターについて<br>センター運営や事業実施に関して、他市町村社協V Cに聞いてみたいことや知りたいことなど |
|--|